

取り付けと接続

NVX-DV805 NVX-DV705

Sony Corporation ©2000 Printed in Japan



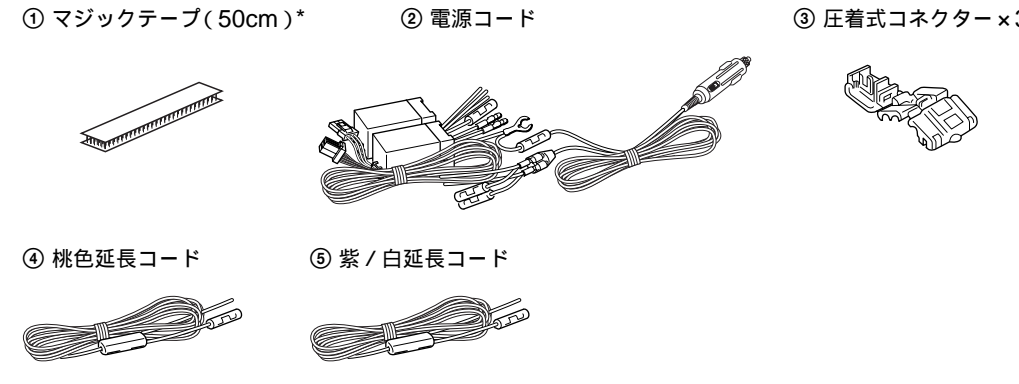
本機の接続コードの色は、EIAJコードカラーに準拠しています。*EIAJは、日本電子機械工業会の略称です。

販売店様へのおお願い
本機の取り付け後、この「取り付けと接続」は、必ずお着様へご送付ください。

付属品を確認

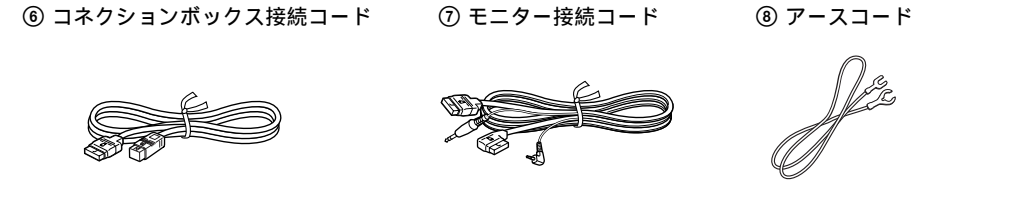
この「取り付けと接続」に記載されている取り付け先または接続先の機種は、すべて別売品です。ただし付属品は含まれます。

ナビ本体

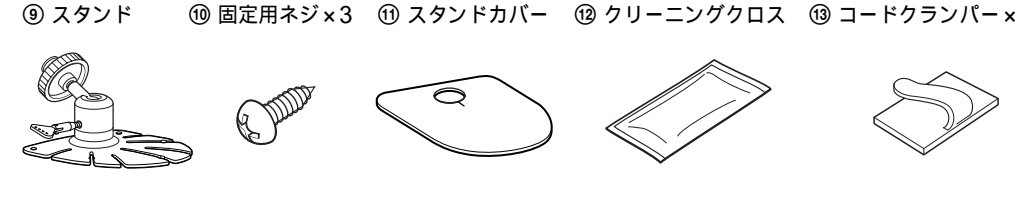


*マジックテープは、①②の作業で必要ならだけ切ってください。後の作業で足りなくならないように上手に配分してください。

コネクシオンボックス

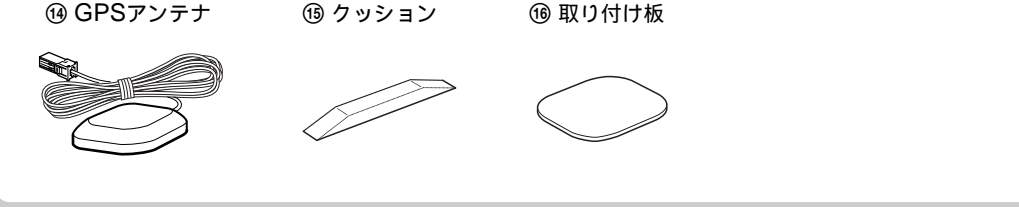


モニター

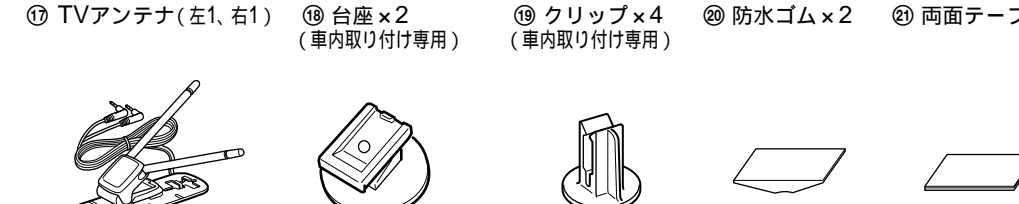


**NVX-DV805をお買い上げの方は、GPSアンテナ、セーフティーセンサー、音声認識用マイク、リモコン受光部の接続にも参照します。
NVX-DV705をお買い上げの方は、GPSアンテナ、セーフティーセンサーの接続にも参照します。
後の作業で足りなくならないように上手に配分してください。

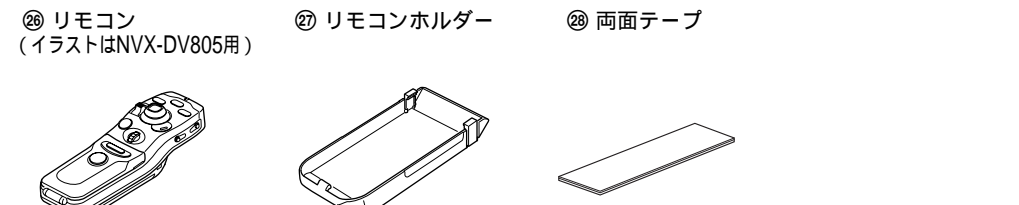
GPSアンテナ



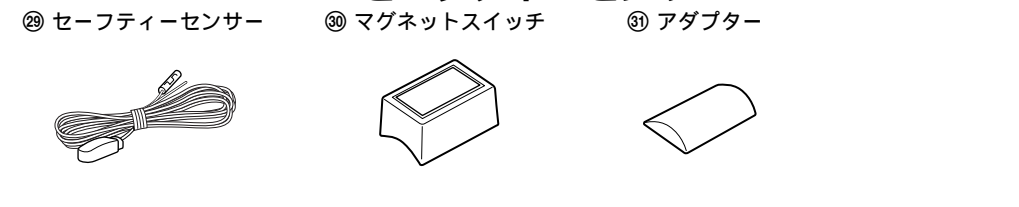
TVアンテナ



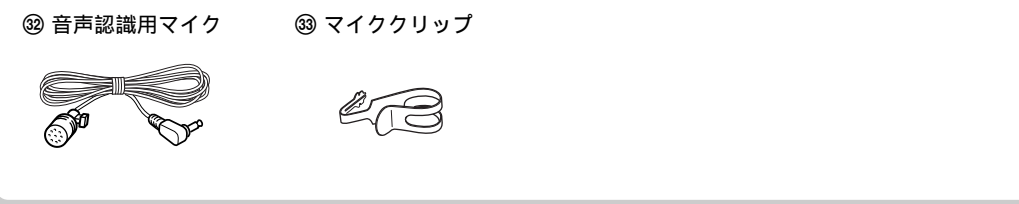
リモコン



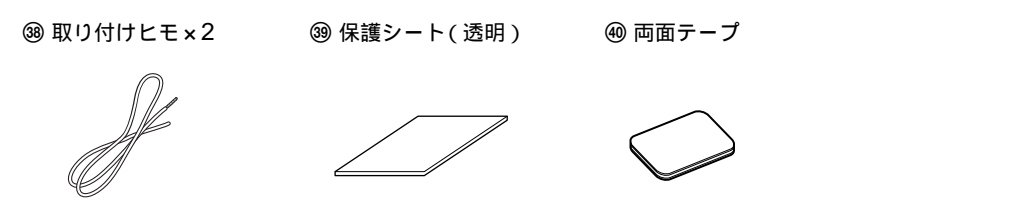
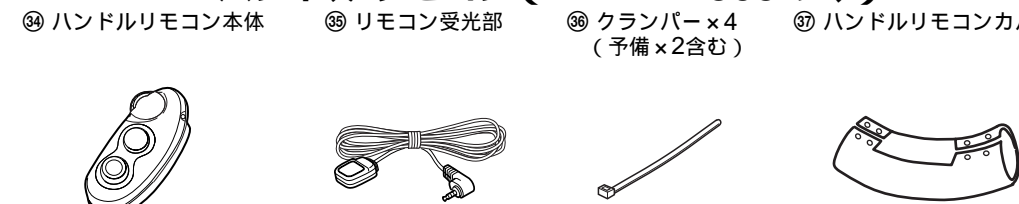
セーフティーセンサー



音声認識 (NVX-DV805のみ)



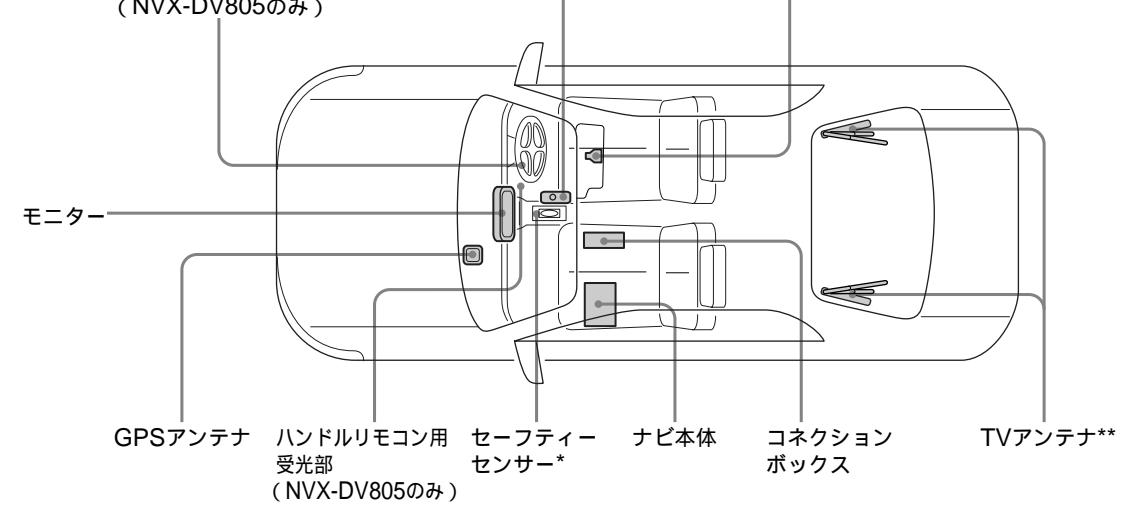
ハンドルリモコン (NVX-DV805のみ)



シガーライターソケットの中に携帯の充電ケーブルが入っていると、接続不良が生じます。シガーライターソケットが必ず空の状態にしてください。必ず空の状態を確認してください。

取付場所の確認

下図のように取り付けられるかどうか、ご使用になっている車に合わせて各機器を配置してください。

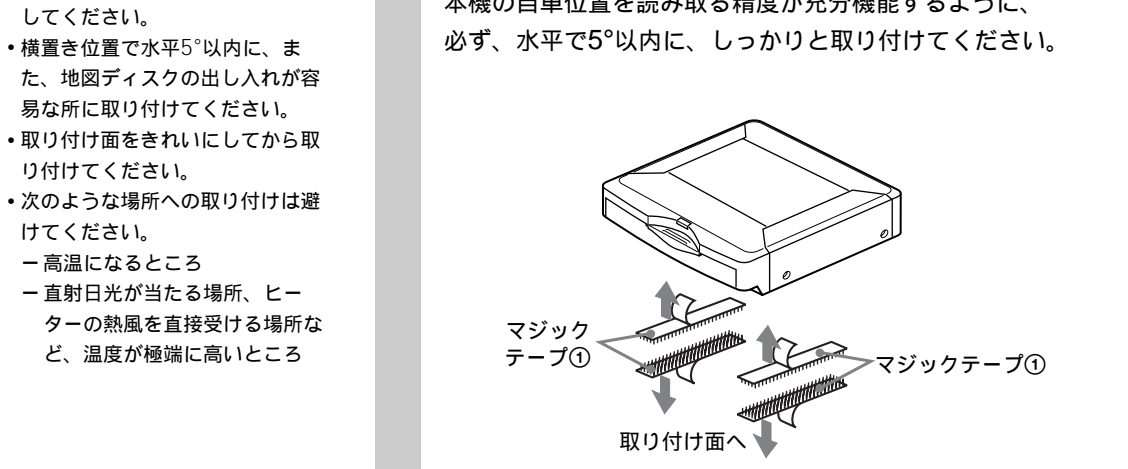


*セーフティーセンサーは、マニュアル車またはクラムオートマチック車には設置できません。
**TVアンテナは、車外から取り付ける場合と、車内に取り付ける場合との2通りの方法があります。

ナビ本体とコネクシオンボックスは、できるだけ離して設置してください。近接して設置すると、テレビ画面にノイズが出る可能性があります。

1 ナビ本体を取り付ける

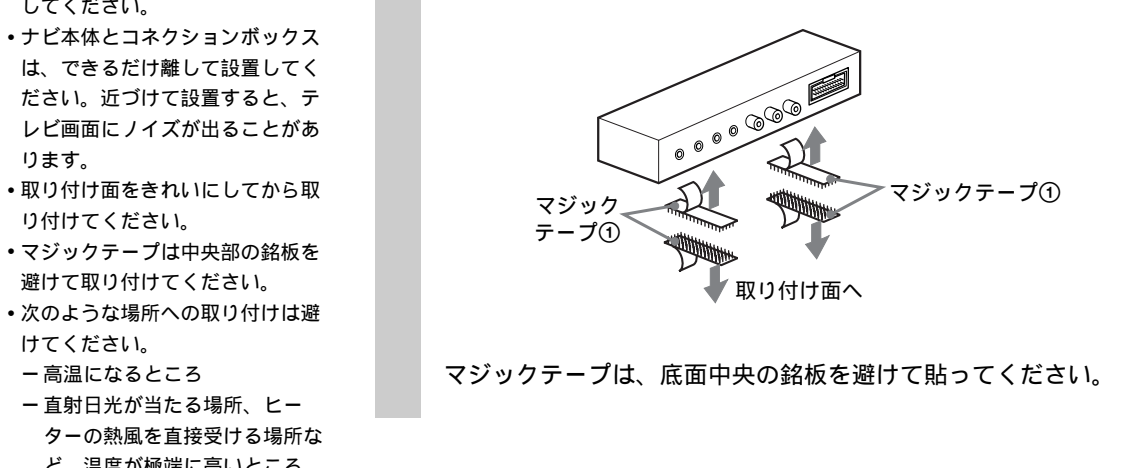
マジックテープ①を必要ならだけ切り、カーペットなどに取り付ける。本機の自立位置を抜く精度が充分確保できるように、必ず、水平で5°以内、しっかりと取り付けてください。



マジックテープは、底面中央の緑線を選んで貼ってください。

2 コネクシオンボックスを取り付ける

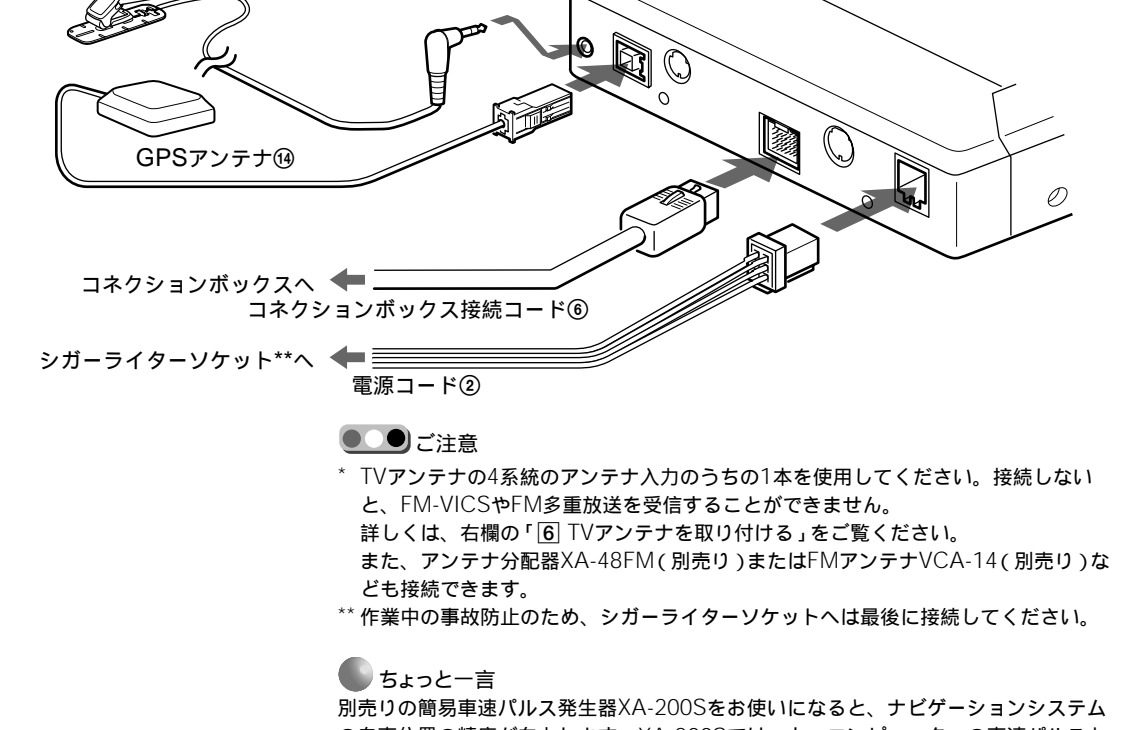
マジックテープ①を必要ならだけ切り、カーペットなどに取り付ける。



オルタネーター・ノイズが発生するときは、オルタネーター・ノイズ (エンジン回転が上がる際のヒューンという音が発生する場合は、アースコード⑨をコネクシオンボックス裏面のネジで固定し、もう一方を車体の金属部分のビスに接続 (アース) してください。

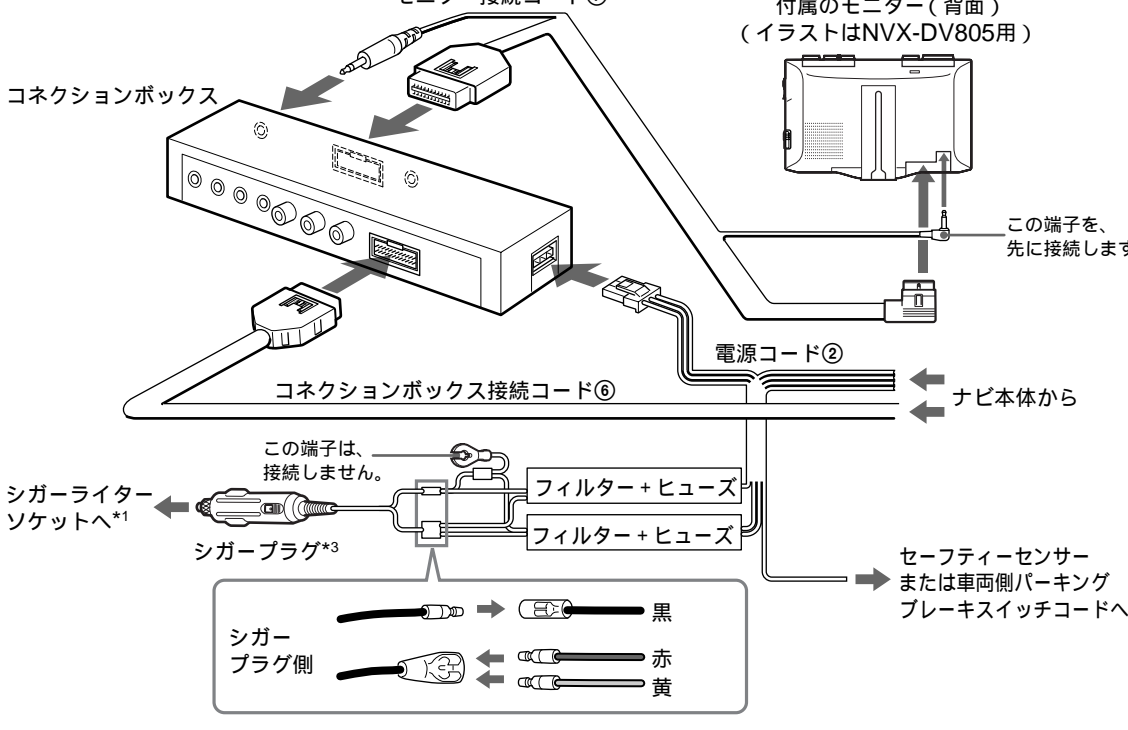
3 ナビ本体と接続する

下記以外の接続については、裏面の「接続図」に従ってください。



4 コネクシオンボックスと接続する

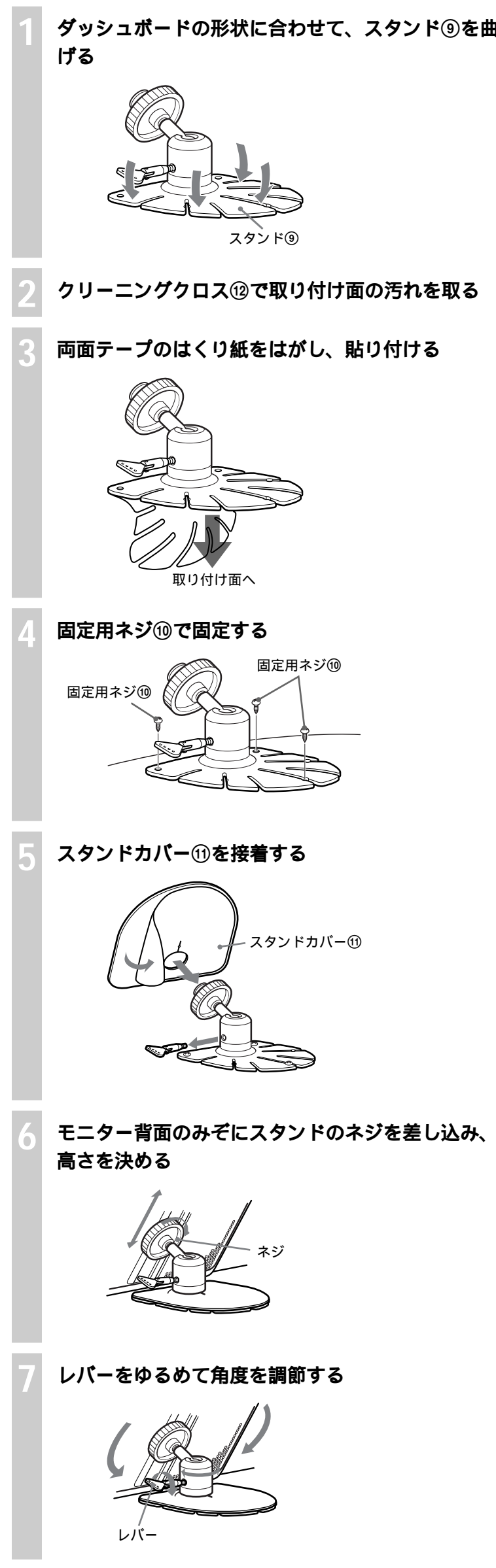
本機は、電源にシガーライターソケットを使うことで、電源への接続を簡単にしています。下記以外の接続については、裏面の「接続図」に従ってください。



シガーライターソケットの中に携帯の充電ケーブルが入っていると、接続不良が生じます。シガーライターソケットが必ず空の状態にしてください。必ず空の状態を確認してください。

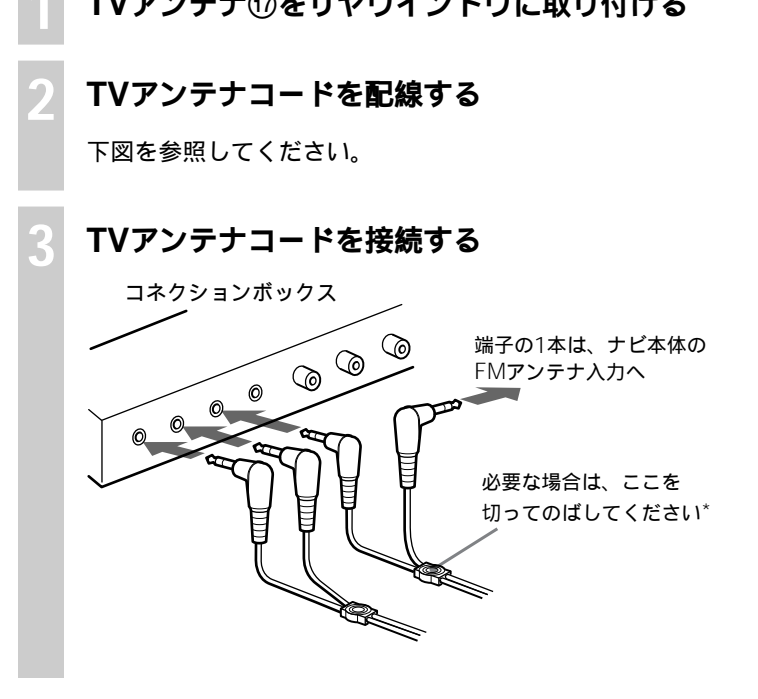
5 モニターを取り付ける

取り付ける位置については、裏面の「モニターを取り付ける前」をご覧ください。

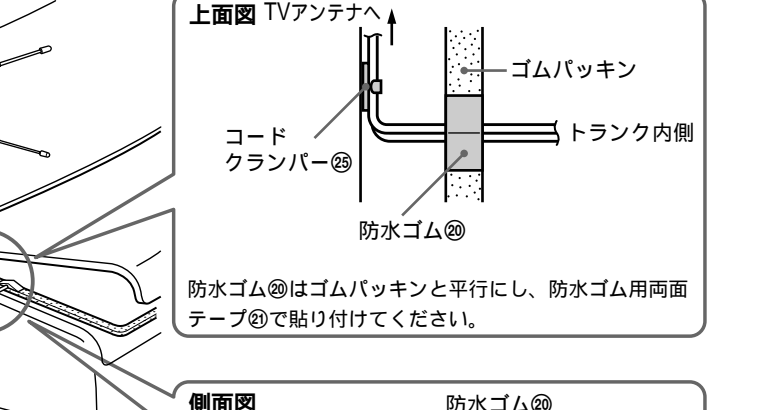


6 TVアンテナを取り付ける

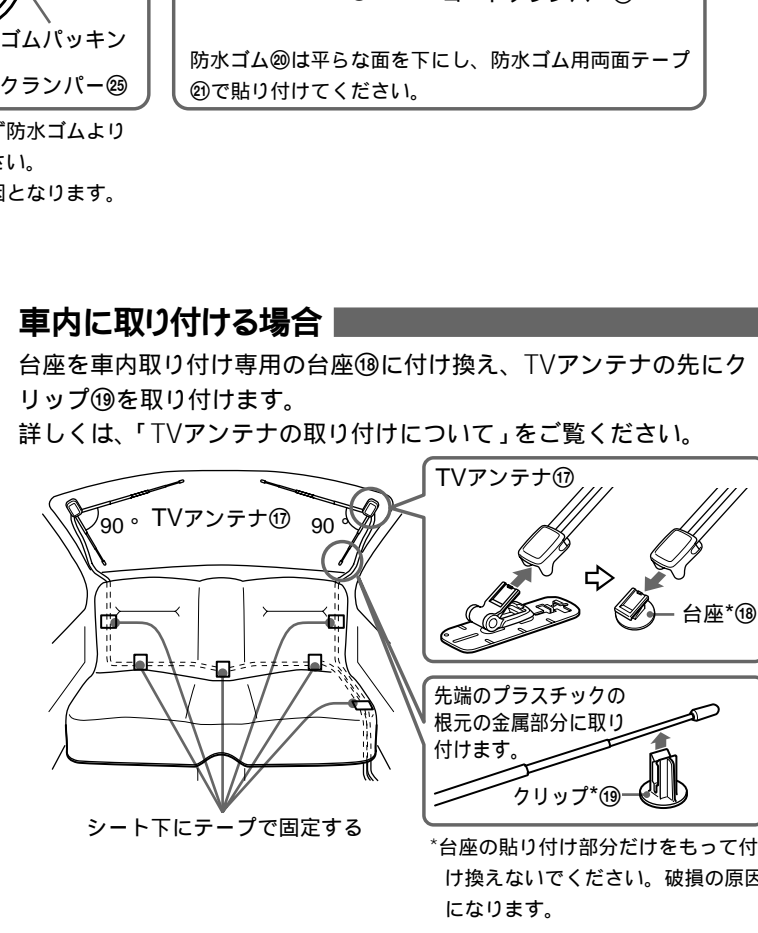
裏面の「TVアンテナの取り付けについて」もあわせてご覧ください。



配線のしかた 車外に取り付ける場合

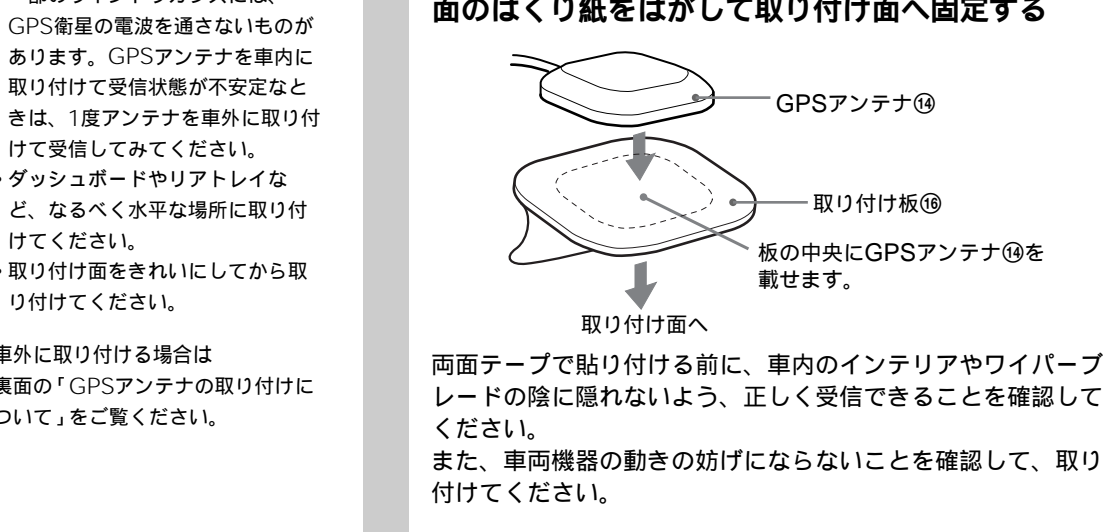


車内に取り付ける場合



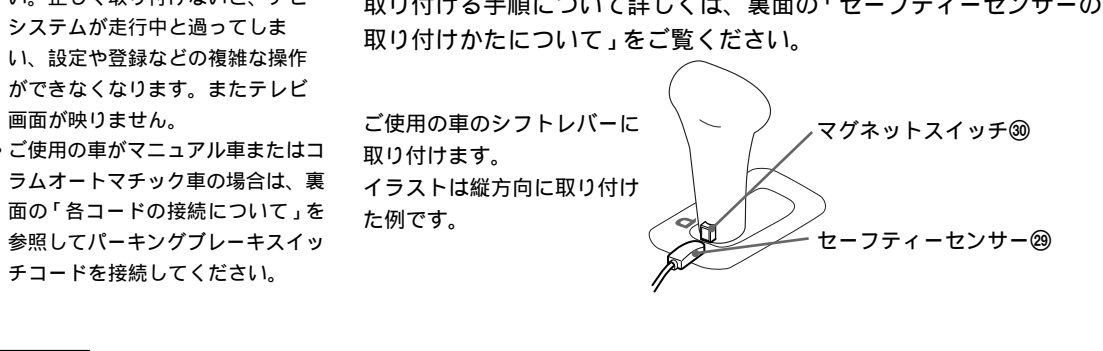
7 GPSアンテナを取り付ける

取り付け板⑩の中央にGPSアンテナ⑩を載せ、裏面のはり紙をはがして取り付け面へ固定する。



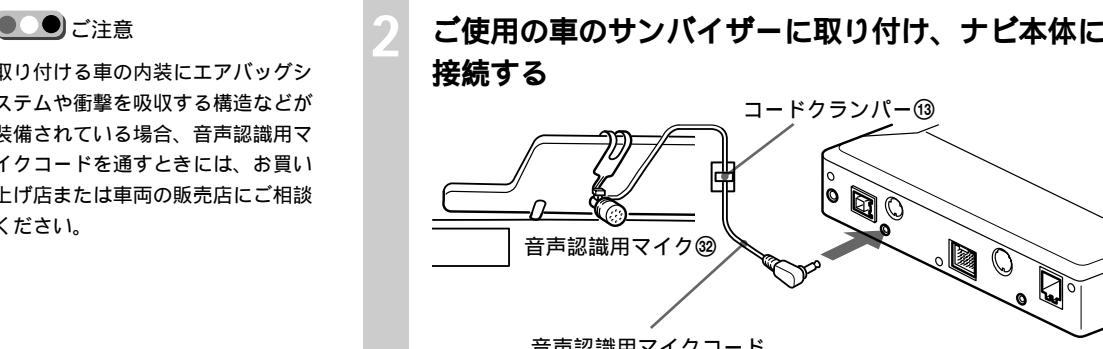
8 セーフティーセンサーを取り付ける

ご使用の車がオートマチック車の場合、ナビ本体の若草色 (パーキングブレーキ) コードを車内側のパーキングブレーキスイッチコードに接続するおわりに、セーフティーセンサー⑩を固定することができます。



9 音声認識用マイクを接続する (NVX-DV805のみ)

マイククリップ⑪を取り付け、音声認識用マイク⑬の後ろを「カチ」と音がするまで差し込みます。



10 車のエンジンをかけて、ナビを起動させる

電源コード⑨を車に接続し、エンジンをかける。電源コード⑨の接続については、裏面「接続図」をご覧ください。

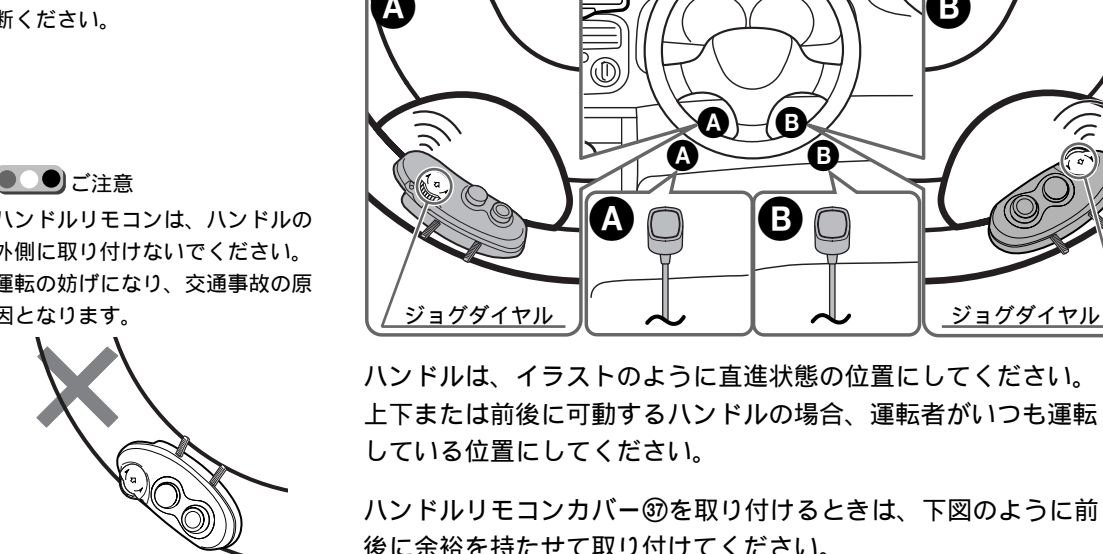
ブレーキランプやライト、ホーンウインカーなど、すべての電装品が正しく動作することを確認する。

モニターの電源を入れ、ナビ本体のリセットボタンをつまようしの先などで押す。

リセットボタンを押し、ナビのオープニング画面がモニターに映り、ナビが立ち上がります。

11 ハンドルリモコンを取り付ける (NVX-DV805のみ)

取り付ける前にハンドルリモコン⑫は、ハンドルの左下部 (下の⑫の位置) または右下部 (下の⑬の位置) に取り付けます。⑫の位置に取り付けたときは、ジョグダイヤルがイン/アウト (計器類パネル) 側に向くように (ジョグダイヤルを上) に取り付けます。

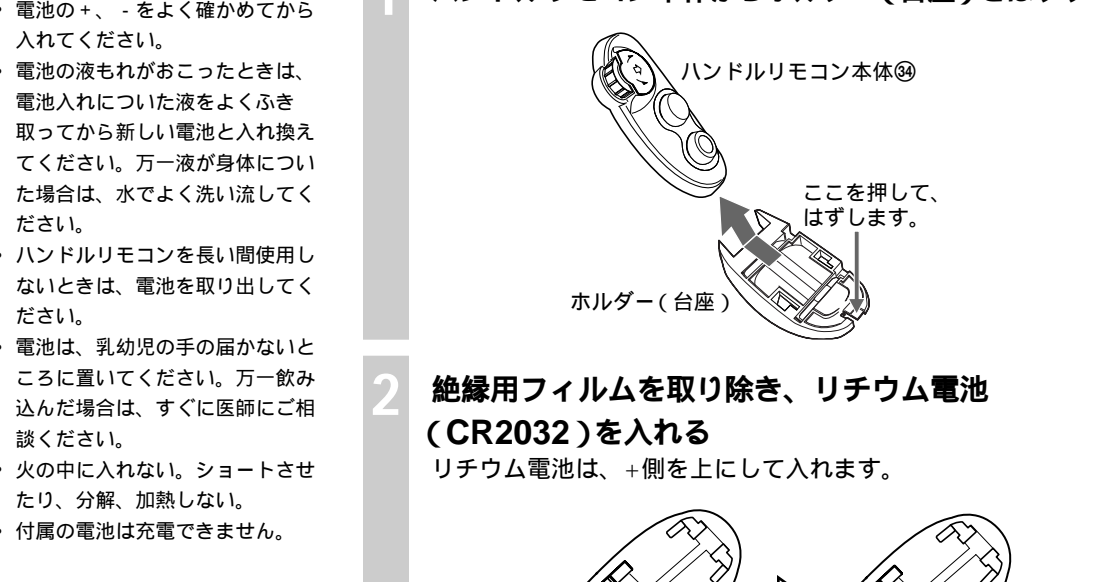


ハンドルは、イラストのように直進状態の位置にしてください。上下または前後に可動するハンドルの場合、運転者がいなくても運転している位置にしてください。

ハンドルリモコンカバー⑬を取り付けるときは、下図のように前後に余裕を持たせて取り付けてください。

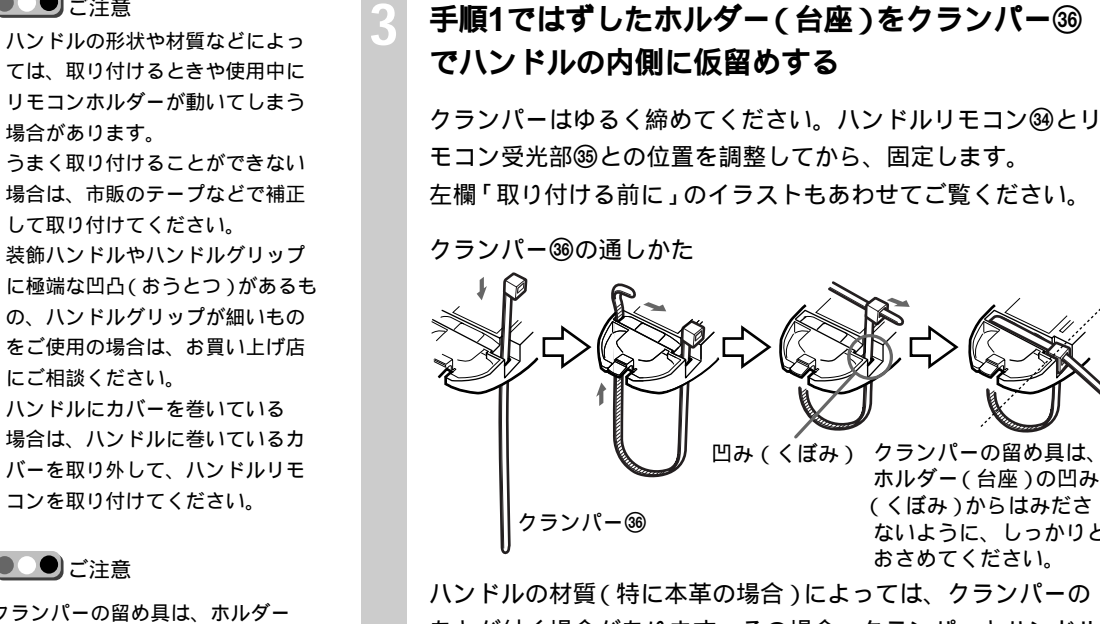
ハンドルリモコンを取り付ける前の安全上のご注意
・実際に運転する前に、必ずハンドル操作の妨げにならないことを確認してください。

ハンドルリモコン本体⑫とリモコン受光部⑬の取り付け



電池の交換について
取扱説明書の「ご注意/お手入れ」をご覧ください。

11 ハンドルリモコンを取り付ける (NVX-DV805のみ) つづき



ハンドルに付属 (特に赤茶の場合) によっては、クランパー⑬の裏とがけり合わせがあります。その場合、クランパーとハンドルの間に保護シート⑭を挟んでください。

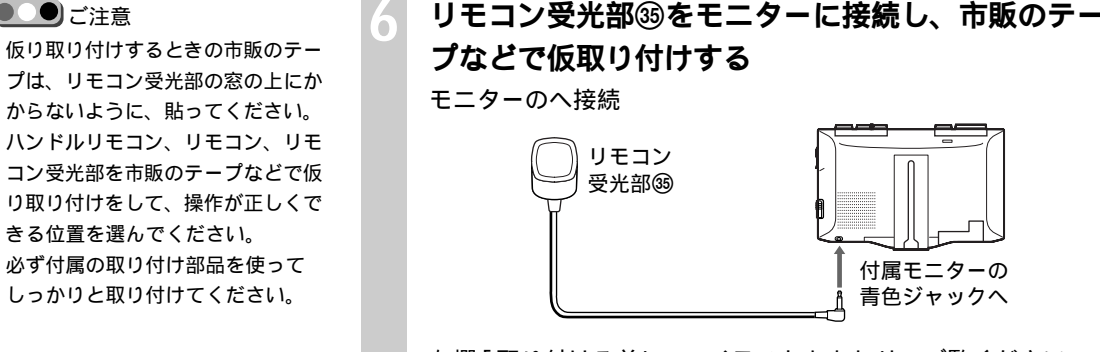
保護シート⑭を使用して、クランパー⑬の裏とがけり合わせがあります。

ハンドルリモコンの信号は横方向から出ます。ハンドルリモコンを操作するときは、差込端子が指さらないようにしてください。



12 リモコンを取り付ける

両面テープ⑮で、リモコンと受光部が向き合うように取り付ける。シフトレバの脇などの操作しやすい場所に固定してください。



リモコン受光部⑬をモニターに接続し、モニターの受光部は使用できなくなります。

リモコン受光部⑬をモニターに接続すると、モニターの受光部は使用できなくなります。リモコン受光部⑬もリモコン受光部⑬に向けて操作します。*『設定メニュー』を取り付ける。もあわせてご参照してください。

リモコン受光部⑬をモニターに接続し、モニターの受光部は使用できなくなります。

リモコン受光部⑬をモニターに接続し、モニターの受光部は使用できなくなります。

リモコン受光部⑬をモニターに接続し、モニターの受光部は使用できなくなります。

リモコン受光部⑬をモニターに接続し、モニターの受光部は使用できなくなります。

リモコン受光部⑬をモニターに接続し、モニターの受光部は使用できなくなります。

リモコン受光部⑬をモニターに接続し、モニターの受光部は使用できなくなります。

リモコン受光部⑬をモニターに接続し、モニターの受光部は使用できなくなります。

リモコン受光部⑬をモニターに接続し、モニターの受光部は使用できなくなります。

リモコン受光部⑬をモニターに接続し、モニターの受光部は使用できなくなります。

リモコン受光部⑬をモニターに接続し、モニターの受光部は使用できなくなります。

リモコン受光部⑬をモニターに接続し、モニターの受光部は使用できなくなります。

リモコン受光部⑬をモニターに接続し、モニターの受光部は使用できなくなります。

リモコン受光部⑬をモニターに接続し、モニターの受光部は使用できなくなります。

リモコン受光部⑬をモニターに接続し、モニターの受光部は使用できなくなります。

リモコン受光部⑬をモニターに接続し、モニターの受光部は使用できなくなります。

両面テープ⑮を取り付ける前に、リモコン操作が正しくできていることを確認してください。

